

白山市の白山一里野温泉観光協会は14日、同市尾添の温泉施設「天領」の入り口で、「恋人の聖地」に認定されている同温泉をアピールするハート形のオブジェのお披露目式を行った。認定を記念する銘板も組み込まれており、地元関

「恋人の聖地」

一里野温泉

係者が、聖地の魅力発信を期待した。

オブジェは同市在住の石彫作家舟津秀一郎さん(52)が制作し、キスをするカップルを題材とした。裏面には市松模様のハートが描かれている。台座にはめ込まれた「恋

ハートオブジェお披露目

人の聖地」の銘板は、NPO法人「地域活性化支援センター」(静岡市)が7年前に一里野温泉を聖地認定してから、初めて一般公開された。

産店などでは、同温泉地に群生する多年草「キクザキイチゲ」をイメージした水引細工を販売する。ペアで1日券が半額

同協会は春以降、「天領」そば

一里野温泉スキー場

の公園内にある2人掛けベンチ前にオブジェを移す。宿泊施設や土日、バレンタインデーに合わせ、ペアで来場した利用者の1日券を半額にした。性別、年齢などを問わず、2人組であれば割り引き対象となり、3月14日のホワイトデーも実施する。



披露されたオブジェとともに記念写真に納まる舟津さん夫婦

白山市尾添